連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室

TEL：03-5253-8111 内線42353

アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成19年9月25日

リコール届出番号	1939	リコール開始日	平成19年9月26日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 梶川 隆	問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819	
不具合の部位（部品名）	原動機（カムチェーン）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	原動機において、カムシャフト駆動用のカムチェーンの強度が不足しているため、早期にカムチェーンが伸びることがある。そのため、そのまま使用を続けると、カムチェーンテンショナー内部のスプリングがカムチェーンの振れに共振して折損し、最悪の場合、カムチェーンが外れ、エンジンが停止して再始動できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、カムチェーンを対策品と交換すると共にカムチェーンテンショナーを新品と交換する。		
不具合件数	10件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 1939のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	BA-DG10J	tricker XG250	DG10J-000027～DG10J-006304 平成16年3月2日～平成16年7月22日	6,238台	
	（計1型式）	（計1車種）	（製作期間の全体の範囲） 平成16年3月2日～平成16年7月22日	（計6,238台）	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。